エコアクション21

環境経営レポート

活動期間：令和5年7月～令和6年6月

安芸広域公園 公園整備工事

発行日 令和6年8月30日

株式会社ロードグリーンズ

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境経営方針
4. 環境管理組織体制
5. 環境経営目標
6. 環境経営計画
7. 環境経営目標の実績
8. 環境経営活動計画の取組結果とその評価
9. 次年度の取組内容
  - （1）環境経営目標
  - （2）環境経営計画
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
11. 代表者による全体評価と見直しの結果

発行日： 令和6年8月30日

発行責任者：環境管理責任者 西村 恵

次回発行予定： 令和7年8月予定

1. 組織の概要

- ・事業所名 株式会社 ロードグリーنز
- ・代表取締役 代表取締役 井手裕文
- ・所在地(本社) 〒781-8135
高知県高知市一宮南町1丁目6番11号

・環境管理責任者及び担当連絡先

管理責任者氏名 西村 恵
連絡担当 岩崎 小百合 河口 美和
連絡先 TEL 088-845-5100
Fax 088-845-5109
E-mail rodo5100@eagle.ocn.ne.jp

・事業活動の内容

建設業

交通安全施設工事 道路標識・区画線・防護柵・高欄・道路反射鏡他
法面保護工事 モルタル吹付工事・現場打法砕工・ロックネット工他
舗装工事 カラー舗装・橋梁舗装・滑り止舗装他
造園緑化工事 街路樹剪定・公園工事・個人庭園他

建設業許可 高知県知事許可(特-4)第2116号
許可年月日 令和4年12月16日
建設業の種類 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業
しゅんせつ工事業、塗装工事業、造園工事業、水道施設工事業、
舗装工事業

・事業規模

設立年月日 昭和49年2月20日
資本金 2,000万円

完成工事高	R3.7-R4.6	R4.7-R5.6	R5.7-R6.6
	2億9,448万円	1億3,264万円	1億7,514万円
従業員人数	R4.6.30現在	R5.6.30現在	R5.6.30現在
	17名(役員含む)	16名(役員含む)	15名(役員含む)
事業所敷地面積	1,200㎡	1,200㎡	1,200㎡
事業所延べ床面積	466㎡	466㎡	466㎡

会計年度 7月～翌年6月

2. 対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日

- ・対象範囲(認証・登録範囲)

株式会社 ロードグリーンズ 全社、全活動

- ・対象事業

交通安全施設工事・法面保護工事・舗装工事・造園緑化工事

- ・レポートの対象期間

令和5年7月～令和6年6月

- ・環境活動レポートの発行日

令和6年8月30日

- ・次回環境活動レポート発行予定時期

令和7年8月予定

- ・作成責任者

環境管理責任者 西村 恵

SDGsとの関連及び取組状況の確認

		1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナリシップで目標を達成しよう	地球・世界に影響を与えている項目	
環境目標 実施事項		あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	すべての人々に包摂かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	すべての人のための持続的、包摂かつ持続可能な経済成長、生産の完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する	強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る	国内および国家間の格差を是正する	都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする	持続可能な消費と生産のパターンを確保する	気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る	持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する	持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化		
CO ₂ 排出量削減	燃料使用量削減	- 現場への移動はできる限り乗り合わせる。 - 不要なアイドリングの禁止 - 車両のメンテナンス（不都合箇所などを工務会にて報告、修理要請） - 社内車を整理（工務会後の10分整理）																	3	
	電力使用量削減	- 使用場所以外の消灯の徹底 - エアコンのフィルターの清掃 - パソコンは使用時以外は電源を切る。 - カーテンの積極的な利用																	3	
用水使用量削減（排水量削減）		- 蛇口の締め忘れなどで無駄使いのない様、徹底。 - 節水に努める。																		1
産廃物削減	一般廃棄物	- ごみの分別をする。 - 社内資料の用紙裏面使用。メールでの配布を活用する。																		3
	産業廃棄物	- アスコン殻、コンクリート殻の再生資源化の促進 - マニフェスト発行による適正処理の実施。 - 産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に委託する。																		3
化学量排出削減		- 在庫管理によりアライマーを無駄なく使用。 - 保管場所の整理（在庫の見える化）																		2
グリーン購入		- エコマーク・グリーン商品の購入。 - リサイクル、詰め替え商品の購入。																		3
環境美化活動		- ロードボランティア活動を実施する。 - 各種団体主催の美化活動に参加する。																		2
環境負荷の少ない工事		- 環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用 - 低騒音、排出ガス対策型機械の使用 - 型枠、工事看板への間伐材の使用 - 溶融式区画線剤使用 - 太陽電池式LED照明灯使用 - 自発光道路標等自発光製品設置工事の実施 - ソーラー製品の利用 - エコバイオトイレの設置、普及活動の促進																		6
エコアクション関連取組状況			0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	7	3	5	6	0	0		

3.環境経営方針

・環境経営理念

株式会社ロードグリーズは、高知県内で交通安全施設工事を主体とする建設業として地域の環境への負荷を軽減する為、環境保全活動に積極的に取り組みます。

また、地域社会の一員として地球温暖化防止に向けて、継続的改善による環境経営を行うことにより、循環型社会形成に向けての活動を行っていきます。

・基本方針

- 1.事業活動に伴う、環境負荷を低減するために以下の事に取り組みます。
  - ① 燃料・電力の使用量削減によるCO₂の削減
  - ② 建設現場、事務所の廃棄物の排出の削減及びリサイクルの推進
  - ③ 排水量の削減(水の使用量等)
  - ④ 環境負荷の少ない工事を実施
  - ⑤ 化学物質使用量の削減
- 2.環境関連法規等を遵守します。
- 3.ロードボランティアを行い(県道・海岸・河川)、地域に貢献します。
- 4.事務用品のグリーン購入・エコ商品の購入を推進します。
- 5.環境経営方針は、全従業員に周知徹底します。
- 6.環境経営レポートを作成し環境への取組状況を外部公表いたします。
- 7.生物多様性に配慮します。

制定 平成23年8月20日

改定 令和2年6月25日

代表取締役

井手 裕文

4.環境管理組織体制

環境経営管理システム 役割・責任・権限

代表者	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、時間、技能、技術者を準備 - 環境管理責任者の決定及び任命 - 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 - 環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 - 代表者による全体の評価と見直しを実施 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規の取りまとめ表の承認 - 環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を確認 - 環境活動の結果表を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21委員会の事務局として機能する - 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 - 環境活動の実施、集計、取りまとめ - 環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制原案の作成 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部のコミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開
部門長	- 自部門における環境方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 - 自部門に係る環境活動計画の実施、達成状況報告 - 自部門に係る緊急事態訓練の実施 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 - 現場の従業員に対する教育訓練の実施
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5.環境経営目標

2023年度(令和5年度)

(1)単年度目標

項目	総量・原単位	単位	基準値 直近3年間の 平均値	令和5年度 目標 R5.7-R6.6
売上高		百万円	202	210
燃料使用量			13,330	13,010
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	7,268	7,150
	原単位	(ℓ/百万円)	36.0	34.0
軽油使用量	総量	(ℓ)	4,276	4,150
	原単位	(ℓ/百万円)	21.2	19.8
灯油使用量	総量	(ℓ)	73	60
	原単位	(ℓ/百万円)	0.4	0.3
LPG使用量	総量	(kg)	1,713	1,650
	原単位	(kg/百万円)	8.5	7.9
電力使用量	総量	(kWh)	21,335	21,000
	原単位	(kWh/百万円)	105.8	100.0
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	44,630	44,000
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	221.3	209.5
用水使用量	総量	(m ³)	170	170
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	30,550	25,000
	原単位	(kg/百万円)	151.5	119.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	24	20
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	98.2	99.0
化学物質使用量	総量	(kg)	530	520
	原単位	(kg/百万円)	2.6	2.5
グリーン購入	総量	(%)	62	63
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	83	85
			(333件/400件)	
環境美化活動	総量	(件)	16	16

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(令和2年度実績)

(令和4年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

- ・環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
- ・低騒音、排出ガス対策型機械の使用
- ・型枠、工事看板への間伐材の使用
- ・溶融式区画線剤使用
- ・太陽電池式LED照明灯使用
- ・自発光道路鉄等自発光製品設置工事の実施
- ・ソーラー製品の利用
- ・エコバイオトイレの設置、普及活動の促進

* 4. 直近3年は令和2年度～令和4年度の実績値

* 5. 環境負荷の少ない工事＝環境負荷の少ない工事件数(件)/該当する総工事件数(件) ○○%(○○件/△△件)

(2)中長期目標

項目	総量・原単位	単位	直近3年間の 平均値	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
売上高		百万円	202	210	210	210
燃料使用量			13,330	13,010	12,860	12,710
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	7,268	7,150	7,100	7,050
	原単位	(ℓ/百万円)	36.0	34.0	33.8	33.6
軽油使用量	総量	(ℓ)	4,276	4,150	4,100	4,050
	原単位	(ℓ/百万円)	21.2	19.8	19.5	19.3
灯油使用量	総量	(ℓ)	73	60	60	60
	原単位	(ℓ/百万円)	0.4	0.3	0.3	0.3
LPG使用量	総量	(kg)	1,713	1,650	1,600	1,550
	原単位	(kg/百万円)	8.5	7.9	7.6	7.4
電力使用量	総量	(kWh)	21,335	21,000	20,500	20,000
	原単位	(kWh/百万円)	105.8	100.0	97.6	95.2
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	44,630	44,000	43,500	43,000
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	221.3	209.5	207.1	204.8
用水使用量	総量	(m ³)	170	170	168	166
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	30,550	25,000	24,000	23,000
	原単位	(kg/百万円)	151.5	119.0	114.3	109.5
産業廃棄物排出量	総量	(t)	24	20	19	18
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.1	0.1	0.1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	98.2	99.0	99.0	100.0
化学物質使用量	総量	(kg)	530	520	510	500
	原単位	(kg/百万円)	2.6	2.5	2.4	2.4
グリーン購入	総量	(%)	62	63	64	65
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	83	85	86	87
			(333件/400件)			
環境美化活動	総量	(件)	15	16	16	16

6. 環境経営計画

2023年度（令和5年度）

期間：令和5年7月～令和6年6月

項目		活動内容	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	・現場への移動はできる限り乗り合わせる。	小松	令和5年7月 ～令和6年6月
		・不要なアイドリングの禁止		
		・車両のメンテナンス（不都合箇所などを工務会にて報告、修理要請）		
		・車内を整理（工務会後の10分整理）		
	電力使用量 削減	・使用場所以外の消灯の徹底	河口	令和5年7月 ～令和6年6月
		・エアコンのフィルターの清掃		2回/年
		・パソコンは使用時以外は電源を切る。親機のパソコンも週末には電源を切る。		令和5年7月 ～令和6年6月
		・カーテンの積極的な利用。		令和5年7月 ～令和6年6月
用水使用量削減 (排水量削減)		・蛇口の締め忘れなどで無駄使いのない様、社員に徹底する。 ・節水に努める。	岩崎	令和5年7月 ～令和6年6月
廃棄物削減	一般廃棄物	・ゴミの分別を徹底する。	西村	令和5年7月 ～令和6年6月
		・社内資料の用紙裏面、余白面の使用。		
		・文書管理の電子化を心がける。		
	産業廃棄物	・アスコン殻、コンクリート殻の再資源化の促進。		
		・マニフェスト発行による適正処理の実施。最終処理の確認を怠らない。		
		・産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に委託する。		
化学物質排出量削減		・在庫管理によりプライマーを無駄なく使用。 ・保管場所の整理、工夫。（在庫の見える化）	影山	令和5年7月 ～令和6年6月
グリーン購入		・エコマーク・グリーン商品の購入。 ・リサイクル、詰め替え商品の購入。	井手（邦）	令和5年7月 ～令和6年6月
環境美化活動		・ロードボランティア活動を実施する。 ・各種団体主催の美化活動に参加する。	井手（裕）	令和5年7月 ～令和6年6月
環境負荷の少ない工事		・環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用 ・低騒音、排出ガス対策型機械の使用 ・型枠、工事看板への間伐材の使用 ・溶解式区画線剤使用 ・太陽電池式LED照明灯使用 ・自発光道路鋏等自発光製品設置工事の実施 ・ソーラー製品の利用 ・エコバイオトイレの設置、普及活動の促進	岩村	令和5年7月 ～令和6年6月

7.環境経営目標の実績

2023年度(令和5年度)

(1)本年度実績

項目	総量・原単位	単位	基準値 直近3年間の 平均値	令和5年度 目標 R5.7-R6.6	令和5年度 実績 R5.7-R6.6	実績値/目標値 (%)	評価
売上高		百万円	202	210	175	83.3	
燃料使用量			13,330	13,010	11,164	85.8	
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	7,268	7,150	6,289	88.0	△
	原単位	(ℓ/百万円)	36.0	34.0	35.9	105.5	
軽油使用量	総量	(ℓ)	4,276	4,150	3,299	79.5	○
	原単位	(ℓ/百万円)	21.2	19.8	18.9	95.4	
灯油使用量	総量	(ℓ)	73	60	36	60.0	○
	原単位	(ℓ/百万円)	0.4	0.3	0.2	72.0	
LPG使用量	総量	(kg)	1,713	1,650	1,540	93.3	△
	原単位	(kg/百万円)	8.5	7.9	8.8	112.0	
電力使用量	総量	(kWh)	21,335	21,000	19,690	93.8	△
	原単位	(kWh/百万円)	105.6	100.0	112.5	112.5	
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	44,630	44,000	39,117	88.9	○
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	220.9	209.5	223.5	106.7	
用水使用量	総量	(m ³)	170	170	156	91.8	○
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8	0.9	110.1	
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	30,550	25,000	29,656	118.6	×
	原単位	(kg/百万円)	151.2	119.0	169.5	142.3	
産業廃棄物排出量	総量	(t)	24	20	1	5.0	○
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.1	0.0	6.0	
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	98.2	99.0	98.0	99.0	○
化学物質使用量	総量	(kg)	530	520	573	110.2	×
	原単位	(kg/百万円)	2.6	2.5	3.3	132.2	
グリーン購入量	総量	(%)	62	63	54	85.7	×
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	83	85	87	101.8	○
環境美化活動	総量	(件)	16	16	16	100.0	○

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(令和2年度実績)

令和4年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

- ・環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
- ・低騒音、排出ガス対策型機械の使用
- ・型枠、工事看板への間伐材の使用
- ・溶融式区画線剤使用
- ・太陽電池式LED照明灯使用
- ・自発光道路紙等自発光製品設置工事の実施
- ・ソーラー製品の利用
- ・エコパオトイレの設置、普及活動の促進

* 4. 直近3年は令和2年度～令和4年度の実績値

* 5. 環境負荷の少ない工事＝環境負荷の少ない工事件数(件)/該当する総工事件数(件) ○○%(○○件/△△件)

* 6. 評価は、「○」、「△」、「×」で評価する。

<環境経営目標未達成等理由>

燃料、電力の使用量は減少しているが売上高が落ちているため原単位が高くなっている。
一般廃棄物量は剪定等の受注が多かったため。

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	直近3年間の 平均値	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績
売上高		百万円	202	179	294	132	175
燃料使用量			13,330	15,148	12,798	12,045	11,164
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	7,268	8,007	7,129	6,668	6,289
	原単位	(ℓ/百万円)	36.0	44.7	24.2	50.5	35.9
軽油使用量	総量	(ℓ)	4,276	4,972	4,019	3,838	3,299
	原単位	(ℓ/百万円)	21.2	27.8	13.7	21.9	18.9
灯油使用量	総量	(ℓ)	73	74	90	54	36
	原単位	(ℓ/百万円)	0.4	0.4	0.3	0.4	0.2
LPG使用量	総量	(kg)	1,713	2,095	1,560	1,485	1,540
	原単位	(kg/百万円)	8.5	11.7	5.3	11.3	8.8
電力使用量	総量	(kWh)	21,335	22,370	20,999	20,637	19,690
	原単位	(kWh/百万円)	105.6	125.0	71.4	156.3	112.5
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	44,630	49,841	43,047	41,003	39,117
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	220.9	278.4	146.4	310.6	223.5
用水使用量	総量	(m ³)	170	168	170	172	156
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.9	0.6	1.3	0.9
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	30,550	10,840	71,650	9,160	29,656
	原単位	(kg/百万円)	151.2	60.6	243.7	69.4	169.5
産業廃棄物排出量	総量	(t)	24	38	11	23	1
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.2	0.0	0.2	0.0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	98.2	94.5	100.0	100.0	98.0
化学物質使用量	総量	(kg)	530	709	484	396	573
	原単位	(kg/百万円)	2.6	4.0	1.6	3.0	3.3
グリーン購入量	総量	(%)	62	59	61	66	54
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	83	81	91	78	87
環境美化活動	総量	(件)	16	15	16	16	16

燃料使用量（総量：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／年

年度	ガソリン (ℓ／年)	軽油 (ℓ／年)	灯油 (ℓ／年)
令和元年度	9,307	5,813	186
令和2年度	8,007	4,972	74
令和3年度	7,129	4,019	90
令和4年度	6,668	3,838	54
令和5年度	6,289	3,299	36

燃料使用量（原単位：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／百万円

年度	ガソリン (ℓ／百万円)	軽油 (ℓ／百万円)	灯油 (ℓ／百万円)
令和元年度	36.6	22.9	0.7
令和2年度	44.7	27.8	0.4
令和3年度	24.2	13.7	0.3
令和4年度	50.5	29.1	0.4
令和5年度	35.9	18.9	0.2

電力使用量（総量：kWh／年）

年度	電力使用量 (kWh／年)
令和元年度	24,704
令和2年度	22,370
令和3年度	20,999
令和4年度	20,637
令和5年度	19,690

電力使用量（原単位：kWh／百万円）

年度	電力使用量 (kWh／百万円)
令和元年度	97.3
令和2年度	125.0
令和3年度	71.4
令和4年度	156.3
令和5年度	112.5

CO₂ 排出量 (総量 : (kg-CO₂))

年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)
令和元年度	56,075
令和2年度	49,841
令和3年度	43,047
令和4年度	41,003
令和5年度	39,117

CO₂ 排出量 (原単位 : kg-CO₂/百万円)

年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ /百万円)
令和元年度	220.8
令和2年度	278.4
令和3年度	146.4
令和4年度	310.6
令和5年度	223.5

用水使用量 (総量 : m³)

年度	用水使用量 (m ³)
令和元年度	177
令和2年度	168
令和3年度	170
令和4年度	172
令和5年度	156

用水使用量 (原単位 : m³/百万円)

年度	用水使用量 (m ³ /百万円)
令和元年度	0.7
令和2年度	0.9
令和3年度	0.6
令和4年度	1.3
令和5年度	0.9

廃棄物排出量(総量:一般廃棄物、産業廃棄物)
 単位:一般廃棄物 kg/年
 単位:産業廃棄物 t/年

年度	一般廃棄物 kg/年	産業廃棄物 t/年
令和元年度	11,970	17.4
令和2年度	10,840	38.3
令和3年度	71,650	10.7
令和4年度	9,160	22.6
令和5年度	29,656	1.4

廃棄物排出量(原単位:一般廃棄物、産業廃棄物)
 単位:一般廃棄物 kg/百万円
 単位:産業廃棄物 t/百万円

年度	一般廃棄物 kg/百万円	産業廃棄物 t/百万円
令和元年度	47.1	0.07
令和2年度	60.6	0.21
令和3年度	243.7	0.04
令和4年度	69.4	0.17
令和5年度	169.5	0.01

産業廃棄物再資源化率 (%)

年度	産業廃棄物 再資源化率 (%)
令和元年度	94.0
令和2年度	94.5
令和3年度	100.0
令和4年度	100.0
令和5年度	98.0

グリーン購入 (%)

年度	グリーン購入 (%)
令和元年度	60.0
令和2年度	58.9
令和3年度	60.8
令和4年度	66.0
令和5年度	54.0

環境負荷の少ない工事(%)

年度	環境負荷の少ない工事 (%)
令和元年度	75
令和2年度	81
令和3年度	91
令和4年度	78
令和5年度	87

環境美化活動(回)

年度	環境美化活動 (回)
令和元年度	15
令和2年度	15
令和3年度	16
令和4年度	16
令和5年度	16

化学物質使用量 (総量 : (kg))

年度	化学物質使用量 (kg)
令和元年度	911
令和2年度	709
令和3年度	484
令和4年度	396
令和5年度	573

化学物質使用量 (原単位 : kg/百万円)

年度	化学物質使用量 (kg/百万円)
令和元年度	3.6
令和2年度	4.0
令和3年度	1.6
令和4年度	3.0
令和5年度	3.3

8. 環境経営計画の取組結果とその評価

2023年度（令和5年度）

期間：令和5年7月～令和6年6月

項目		活動内容	取組結果	評価	見直し
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	・現場への移動はできる限り乗り合わせる。	概ね実施されている。	車両内の整理が不十分な車両も見受けられる。	朝礼等で注意する。
		・不要なアイドリングの禁止			
		・車両のメンテナンス（不都合箇所などを工務会にて報告、修理要請）			
		・車内を整理（工務会後の10分整理）			
	電力使用量 削減	・使用場所以外の消灯の徹底	概ね実施されている。	各自なされている。	現状を維持する。
		・エアコンのフィルターの清掃			
		・パソコンは使用時以外は電源を切る。親機のパソコンも週末には電源を切る。			
		・カーテンの積極的な利用。			
用水使用量削減 (排水量削減)	・蛇口の締め忘れなどで無駄使いのない様、社員に徹底する。	実施されている。	各自なされている。	現状後維持する。	
	・節水に努める。				
廃棄物削減	一般廃棄物	・ゴミの分別をする。	実施されている。	役所提出書類もメール提出のものが増え、対応もできている。	現状を維持する。
		・社内資料の用紙裏面、余白面の使用。			
		・文書管理の電子化を心がける。			
	産業廃棄物	・アスコン殻、コンクリート殻の再資源化の促進。	実施されている。	マニフェストを発行し、適正に処理されている。マニフェスト交付状況報告書も高知県、高知市に提出されている。	現状を維持する。
		・マニフェスト発行による適正処理の実施。最終処理の確認を怠らない。			
		・産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に委託する。			
化学物質排出量削減	・在庫管理によりプライマーを無駄なく使用。	概ね実施されている。	概ね整理がされ管理されている。	現状を維持する。	
	・保管場所の整理、工夫。（在庫の見える化）				
グリーン購入	・エコマーク・グリーン商品の購入。	概ね心掛けられている。	エコマーク・グリーン商品を優先的に購入している。	現状を維持する。	
	・リサイクル、詰め替え商品の購入。				
環境美化活動	・ロードボランティア活動を実施する。	実施されている。	積極的に参加できている。	現状を維持する。	
	・各種団体主催の美化活動に参加する。				
環境負荷の少ない工事	・環境負荷の少ない材料（リサイクル材、県産品等）の使用	実施されている。	積極的な取組みが見受けられる。	現状を維持する。	
	・低騒音、排出ガス対策型機械の使用				
	・型枠、工事看板への間伐材の使用				
	・熔融式区画線剤使用				
	・太陽電池式LED照明灯使用				
	・自発光道路鉄等自発光製品設置工事の実施				
	・ソーラー製品の利用				
	・エコバイオトイレの設置、普及活動の促進				

9.次年度取組内容

(1)環境経営目標

2024年度(令和6年度)

(1)単年度目標

項目	総量・原単位	単位	基準値 直近3年間の 平均値	令和6年度 目標 R6.7-R7.6
売上高		百万円	200	200
燃料使用量			12,002	11,760
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,695	6,500
	原単位	(ℓ/百万円)	33.4	32.5
軽油使用量	総量	(ℓ)	3,719	3,700
	原単位	(ℓ/百万円)	18.6	18.5
灯油使用量	総量	(ℓ)	60	60
	原単位	(ℓ/百万円)	0.3	0.3
LPG使用量	総量	(kg)	1,528	1,500
	原単位	(kg/百万円)	7.6	7.5
電力使用量	総量	(kWh)	20,442	20,000
	原単位	(kWh/百万円)	102.0	100.0
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	41,055	40,900
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	204.9	204.5
用水使用量	総量	(m ³)	166	160
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	36,822	36,000
	原単位	(kg/百万円)	183.8	180.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	12	12
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99.3	99.5
化学物質使用量	総量	(kg)	484	480
	原単位	(kg/百万円)	2.4	2.4
グリーン購入	総量	(%)	61	62
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	85	86
			(303件/354件)	
環境美化活動	総量	(件)	16	16

* 1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数(令和2年度実績)

(令和4年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

- ・環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
- ・低騒音、排出ガス対策型機械の使用
- ・型枠、工事看板への間伐材の使用
- ・溶融式区画線剤使用
- ・太陽電池式LED照明灯使用
- ・自発光道路鉄等自発光製品設置工事の実施
- ・ソーラー製品の利用
- ・エコバイオトイレの設置、普及活動の促進

* 4. 直近3年は令和3年度～令和5年度の実績値

* 5. 環境負荷の少ない工事＝環境負荷の少ない工事件数(件)/該当する総工事件数(件) ○○%(○○件/△△件)

(2)中長期目標

項目	総量・原単位	単位	直近3年間の 平均値	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標
売上高		百万円	200	200	200	200
燃料使用量			12,002	11,760	11,610	11,460
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	6,695	6,500	6,450	6,400
	原単位	(ℓ/百万円)	33.4	32.5	32.3	32.0
軽油使用量	総量	(ℓ)	3,719	3,700	3,650	3,600
	原単位	(ℓ/百万円)	18.6	18.5	18.3	18.0
灯油使用量	総量	(ℓ)	60	60	60	60
	原単位	(ℓ/百万円)	0.3	0.3	0.3	0.3
LPG使用量	総量	(kg)	1,528	1,500	1,450	1,400
	原単位	(kg/百万円)	7.6	7.5	7.3	7.0
電力使用量	総量	(kWh)	20,442	20,000	19,500	19,000
	原単位	(kWh/百万円)	102.0	100.0	97.5	95.0
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	41,055	40,900	40,500	40,000
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	204.9	204.5	202.5	200.0
用水使用量	総量	(m ³)	166	160	155	150
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	36,822	36,000	35,000	34,000
	原単位	(kg/百万円)	183.8	180.0	175.0	170.0
産業廃棄物排出量	総量	(t)	12	12	12	12
	原単位	(t/百万円)	0.1	0.1	0.1	0.1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	99.3	99.5	99.8	100.0
化学物質使用量	総量	(kg)	484	480	470	460
	原単位	(kg/百万円)	2.4	2.4	2.4	2.3
グリーン購入	総量	(%)	61	62	63	64
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	85	86	87	88
			(303件/354件)			
環境美化活動	総量	(件)	16	16	16	16

(2) 環境経営計画

2024年度(令和6年度)

期間: 令和6年7月 ~ 令和7年6月

項目		活動内容	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	・現場への移動はできる限り乗り合わせる。	小松	令和7年7月 ~ 令和7年6月
		・不要なアイドリングの禁止		
		・車両のメンテナンス(不都合箇所などを工務会にて報告、修理要請)		
		・車内を整理する。不要な道具を乗せたままにしない。		
	電力使用量 削減	・使用場所以外の消灯の徹底	河口	令和6年7月 ~ 令和7年6月
		・エアコンのフィルターの清掃		2回/年
		・パソコンは使用時以外は電源を切る。親機のパソコンも週末には電源を切る。		令和6年7月 ~ 令和7年6月
		・カーテンの積極的な利用。		令和6年7月 ~ 令和7年6月
用水使用量削減 (排水量削減)		・蛇口の締め忘れなどで無駄使いをしない。 ・節水に努める。	岩崎	令和6年7月 ~ 令和7年6月
廃棄物削減	一般廃棄物	・ゴミの分別を徹底する。	西村	令和6年7月 ~ 令和7年6月
		・社内資料の用紙裏面、余白面の使用。		
		・文書管理の電子化を心がける。		
	産業廃棄物	・アスコン殻、コンクリート殻の再資源化の促進。		
		・マニフェスト発行による適正処理の実施。		
		・産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に委託する。		
化学物質排出量削減		・在庫管理により無駄をなくす。 ・施工に関して効率よく行えるよう工夫する。	影山	令和6年7月 ~ 令和7年6月
グリーン購入		・エコマーク・グリーン商品の購入。 ・リサイクル、詰め替え商品の購入。	井手(邦)	令和6年7月 ~ 令和7年6月
環境美化活動		・ロードボランティア活動を実施する。 ・各種団体主催の美化活動に参加する。	井手(裕)	令和6年7月 ~ 令和7年6月
環境負荷の少ない工事		・環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用 ・低騒音、排出ガス対策型機械の使用 ・型枠、工事看板への間伐材の使用 ・溶融式区画線剤使用 ・太陽電池式LED照明灯使用 ・自発光道路鋏等自発光製品設置工事の実施 ・ソーラー製品の利用 ・エコバイオトイレの設置、普及活動の促進	岩村	令和6年7月 ~ 令和7年6月

10.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条例	具体的内容	点検頻度・点検時期	担当者	遵守状況	確認日
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	第5条	廃棄物の発生抑制分別解体及び建設資材再資源化等費用の低減努力	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
	第10条	工事における届出書面作成	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
道路交通法	第77条第1号	道路使用許可書申請書 作業開始7日前までに管轄の警察署に提出	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
騒音規制法	第14条	特定建設作業実施の届出 作業開始7日前までに高知市長に提出	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 作業開始7日前までに高知市長に提出	対象工事毎	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
廃棄物処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を適正に処理	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約 再生利用を行うことにより減量に努める	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
	第12条の三	産業廃棄物管理票(マニフェスト)	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
	第12条の三7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び高知市長、高知県知事への提出	年1回、6月末	河口	○	R6.7.16
	第14条	産業廃棄物収集運搬業の都道府県知事への許可(5年ごとの更新)	5年毎	岩崎	○	R6.7.16
	第14条の14項	産業廃棄物処理基準による収集運搬、処分表示、書面備え付け義務	対象工事毎、工事の都度	対象工事の主任技術者	○	R6.7.16
消防法	第6条	火災の発生のおそれのある設備、器具の管理取扱い、火災の予防	対象工事毎、工事の都度	岩崎	○	R6.7.16
浄化槽法	第3条	浄化槽で処理した後でなければ雑排水を公共用水路等に放流してはならない。	年に1回点検	井手(邦)	○	R6.7.16
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の推進に関する法律	第5条	使用している化学物質を管理し、取扱い上の注意点を認識する。	対象工事毎、工事の都度	影山	○	R6.7.16
フロン排出抑制法	第5条	簡易点検、定期点検の実施	月に1回点検	河口	○	R6.7.16
高知県環境基本条例	第6条	事業所の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	対象工事毎、工事の都度	西村	○	R6.7.16
高知市環境基本条例	第5条	事業所の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	対象工事毎、工事の都度	西村	○	R6.7.16

(2)環境関連法規等の違反、訴訟の有無

令和5年7月1日より令和6年6月30日まで、環境関連法規等の違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

11. 代表者による全体評価と見直しの結果

■定期見直し
□臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 環境関連法規制等の違反、訴訟はありません。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 是正及び予防処置となるものはありませんでした。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 特にありません。 <改善提案>				【環境経営方針】 変更の必要性： □有 ■無 環境経営方針の見直しはありません。	
【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】				【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】 変更の必要性： □有 ■無 環境経営目標の見直しはありません。 環境経営計画の変更はありません。 環境管理組織体制については、現状を維持すること。	
目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)		
ガソリン使用量	△	○	受注高が低いため目標達成が困難だった。		
軽油使用量	○	○	現状を維持すること。		
灯油使用量	○	○	現状を維持すること。		
LPG使用量	△	○	現状を維持すること。		
電力使用量	△	○	現状を維持すること。		
CO ₂ 排出量	○	○	現状を維持すること。		
用水使用量	○	○	現状を維持すること。		
一般廃棄物排出量	×	○	剪定・草刈り作業の受注が多かったため。		
産業廃棄物排出量	○	○	現状を維持すること。		
産業廃棄物再資源化率	○	○	現状を維持すること。		
化学物質使用量	×	○	区画線工の受注が多かったため。		
グリーン購入	×	○	エコ商品を優先的に購入しているが、一層の配慮に努める。		
環境負荷の少ない工事率	○	○	現状を維持すること。		
環境美化活動	○	○	現状を維持すること。	【その他】 変更の必要性： □有 ■無 エコアクション21はシステムとして有効に機能している。	
<改善提案>					
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 苦情はありません。 ②環境関連法規制等の動向他 ありません。 <改善提案>				【総括】 （環境経営レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載） 環境経営目標の目標値については原単位数を達成するためには受注高を上げることが必要である。 環境経営計画については、取組みは十分できている。今期、区画線施工機を新規購入したので来期の環境負荷の低減を期待する。 法遵守については違反はなく、外部からの苦情要望もなく問題はない。	
代表者が自ら得た情報					

燃料使用量削減

車内を整理し効率化に努めています。

電力使用量削減

順次、照明をLEDに交換しています。

用水使用量削減

(排水量削減)

節水に努めています。

一般廃棄物

コピー機で裏紙設定をしています。

両面印字のある用紙も片面の半分が白紙の場合は、その部分をメモ用紙として再々利用しています。

最後はシュレッダーにかけて猫の砂の代わりに使用。

産業廃棄物

マニフェスト発行による適正処理を実施しています。

委託契約書

許可証のコピー

マニフェスト伝票

マニフェスト交付状況報告書の提出

・高知県

・高知市

化学物質排出量削減

在庫管理によりプライマーを無駄なく使用。

グリーン購入

リサイクルできるように
使用済みインクカートリッジの
回収箱を設置しました。

環境美化活動

ロードボランティアを行って
います。

環境負荷の少ない工事

令和5年度森林技術センター
バイオトイレ保守点検維持管理
委託業務

履行期間:R5.4.1~R6.3.31

委託場所:

高知県立森林技術センター内